

厚木基地における夜間連続離着陸訓練の中止について（要請）

10月10日、防衛施設庁から、厚木基地において夜間連続離着陸訓練（NLP）が行われるとの通告がありました。この通告によれば、10月24日（金）から27日（月）までの4日間、低騒音の機種によるNLPが行われるとのことです。

このことは、NLPの厚木基地からの全面移転を強く求めてきた我々の願いに反するものであって、誠に遺憾であります。

折りしも、10月10日には、厚木基地へFA18Fスーパーホーネットの配備が発表され、今後さらなる騒音被害の拡大が懸念されております。

貴職におかれましては、日ごろから騒音被害に苦しむ基地周辺住民に配慮され、全ての訓練を硫黄島着陸訓練施設で実施されるよう*（米側に申し入れるとともに、このことについて日米双方で再度調整されるよう）強く要請します。

なお、10月6日以降、激しい航空機騒音に対して厚木基地周辺住民より多数の苦情が寄せられているところであり、こうしたNLP直前の集中的な訓練に伴う騒音の解消にも努められるよう、あわせて要請します。

※（ ）内は日本側の要請に挿入する。

平成15年10月14日

駐日米国大使	ハワード・H・ベーカー	}	殿
在日米軍司令官	トーマス・C・ワスコ中將		
在日米海軍司令官	フレデリック・R・ルーイ少將		
厚木航空施設司令官	リード・A・エクストロム大佐		
外務大臣	川口順子		
防衛庁長官	石破茂		
防衛施設庁長官	山中昭榮		

神奈川県知事	松沢成文
大和市長	土屋侯保
綾瀬市長	見上和由
藤沢市長	山本捷雄
相模原市長	小川勇夫
海老名市長	亀井英一
座間市長	星野勝司
横浜市長	中田宏